

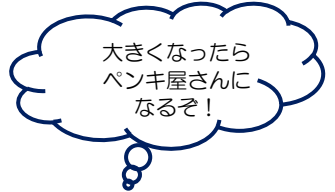
【未来のペンキ屋さんだ～れだ！ つつき…】



刷毛を持ったら
真剣顔の子ども達

今回は時間を多めにいただけただので希望者全員に塗ってもらえました。

「塗りたいひと～っ?!」と呼びかけると、「はーい! はーい!」とあちこちから勢いよく手を挙げて特売のワゴン状態になってしまったところ、見かねた先生が「全員出来るから順番に」と、言ってくれました。それを聞いてもひたすら「はーいはーい」と言っている子もいれば黙ってじっと待っている子もいて、性格がこういう所にも出るんだなあと思いました。ただ、はーいはーいと言っていた子たちも1列に並ばせると自分の順番までちゃんと待っているのには「すごいなあ」と感心しました。



ペンキを塗っている子供たちは真剣そのもので、一言も発せずにこちらが「ハイ、交代してねえ」と言うまでやめようとしません。しかし次のお友達と交代する時には満足感からか、みんな笑顔が溢れてました。その笑顔が見ただけで今回やってよかったと心から思ってます。そしてこの中からもしかしたら**未来のペンキ屋さん**が生まれるかもしれませんね(*^_^*)。

最後に、今回急なお願いにもかかわらず貴重なお時間をいただき、尚且つ前日にはシートを敷いたり、ご協力いただきました川崎頤和幼稚園の先生方には心より御礼申し上げます。ありがとうございました。

【わかめのマイブーム】

クリスマスですね!今では、キレイに電気で飾りを付けているお家がたくさんあり、「あつ、このお家も素敵だなあ」「あつちも凝ってるなあ」なんてワクワクしてしまいます。そして、クリスマスプレゼント選びも楽しみの一つです。叔母が何年前かにハワイに移住しました。送られてくる手紙にはいつも「大変だ」と向こうでの生活が楽しいものではない様子でした。私は叔母に元気になってもらいたいなあと思いつつ、去年のクリスマスは綾小路きみまろさんの漫談をプレゼントしました。早速電話がかかってきて、「大笑いしたよ。何回も聞いて、日本人の友達にも聞かせたよ」と大喜びでした。それならばと、父と母にもプレゼントしたところ、やはり喜んでくれました。すると噂を聞いた親戚からも是非送ってくれと催促までできました(笑)。

そんなに喜んでもらえるならばと、親友のご両親にまで送ってしまいました。親友のご両親はドミニカ共和国でボランティアのお仕事をされていたので、応援の意味も込めて届けたくなりました。親友のご両親のような方達が周りにたくさんいる影響からか、私も何か人の役に立てることはないかなと考えるようになりました。まだ模索中ですが。

今年はハワイの叔母には叔母の大好きな韓流の雑誌を送りました。喜んで見ている叔母の顔が目につくたび、私も嬉しくなっています。来年も周りの人達を元気に笑顔に出来るようにパワフルに行きたいと思えます!!笑う角には福来たる!ですもんね!



外壁塗装・屋根塗装 地域密着の塗装店 神奈川県知事 許可 (股-21) 第75619号

彩色建美 有限会社 かわだや

住所 : 神奈川県川崎市川崎区渡田山王町7-10

☎ : 044-223-8472

ホームページ: で検索